



The service club to the YMCA

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ  
〒 662-0977 西宮市神楽町  
5-23  
西宮 YMCA 内  
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

## 宝塚ワイズメンズクラブ 2022年5月会報 第401

### 主題・標語

**国際会長(IP)** Kim Sanche (Korea)

主題 世界とともにワイズメン Y's Men with the World

スローガン 愛と尊厳で世界を癒やそう Heal the World with Love & Dignity

**アジア太平洋地域会長(AP)** 大野 勉(神戸ポート)

主題 100年を超えて変革しよう Make a difference beyond the 100th

スローガン 健康第一! Be healthy!

**西日本区理事(RD)** 新山兼司(京都トップス)

主題 未来への挑戦 Challenges for the future

スローガン 羽ばたこう! 2022年ワイズ 100周年に向かって

**六甲部長** 大野智恵(神戸ポート)

主題 寄り添い、分かち合い〜『三方よしで、みんな笑顔』

Snuggle up and share with you〜“Smile on each side”

**宝塚クラブ会長** 福田宏子

主題 健やかに、多くを愛でて、朗らかに Live well, Love much ,Laugh often!

今月のテーマ : Youth Involvement Activites

ユース達への温かい支援を。  
国際社会へ羽ばたいていく青少年の  
人材育成に努めましょう。

Y・サユース事業主任 河口裕亮 (彦根シャトー)

2022年5月例会(ハイブリッド)

日時 : 2022年5月11日(水)18:30

場所 : 宝塚教会

会費 : 1500円

ドライバー 多胡葉子 今田和子

開会点鐘 福田宏子会長

ワイズソング 全員

聖書朗読 杉谷和代

祈 禱 青柳美知子

ゲスト・ビジター紹介 会長

会食有

お話し

竹内一夫氏(さんだクラブ)

「医療ソーシャルワーカー

としての働き」

各委員会報告

YMCA報告

誕生日のお祝い 会長

ニコニコファンド

閉会点鐘 福田宏子会長

2021~2022

役員

会長 福田宏子  
副会長 小林康男  
書記 武田寿子  
会計 小林康男 郡家 学  
会計監査 加藤光信 吉田 明  
担当主事 橋本 唯  
メネット連絡 小林貴美子  
六甲部Y'サ 若林 成幸

5月  
誕生日

片西順子(6) 長尾亘(7)  
鯖尻佳子(23) 小林康男(24)  
杉谷和代(26)

4

月

実

績

例会出席者数 24名(ズーム0名)  
在籍会員数 20名  
出席会員数 16名(ズーム0名)  
出席率 80%  
メイクアップ(内数) 0名  
メネット・コメント・孫メット1名(ズーム0名)  
ゲスト・ビジター 5名(ズーム0名)  
例会充足率 120%  
アソシエイト会員 2名(ズーム0名)  
ここにこBOX 1,000円  
累計 44,300円  
ファンド(豚 肉他) 0円  
累計 43,200円  
(真菰茶) 1,500円  
累計 25,420円  
ファンド合計 68,620円

## 聖句

「イスラエルの神、万軍の主はこう言われる。あなたたちのところにいる預言者や占い師たちにだまされてはならない。彼らの見た夢に従ってはならない。彼らはわたしの名を使って偽りの預言をしているからである。わたしは、彼らを遣わしてはいない、と主は言われる。」

(エレミヤ書 29:8-9)

## 随想

今の時代に、このたびのロシアによるウクライナ侵攻のような歴史的暴挙が起こるとは、全く思いもしませんでした。落胆を大きくさせるのは、ロシア正教会の指導者たちが、今回の軍事侵攻を支持し、祝福しているという報道を聞くときです。ロシア正教会を含むいわゆる東方正教会は、実はわれわれプロテスタント諸教会と共に、世界の平和と人権のために活動する WCC（世界教会協議会）に属するメンバーなのです。

大統領とも密接な関係にあるとされる現在のロシア正教会総主教は、WCC 宛てに今回の軍事侵攻の正当性を主張する内容の書簡を送っているそうです。正教会の伝統の何を尊重したらそうなるのか？ トルストイやドストエフスキーを生んだ宗教文化のどこに、今のロシア正教会の姿勢に通じるものがあるのか？ わたしたちは問わざるを得ません。少なくともこの暴挙を一刻も早くやめるよう働きかけ、犠牲にされているウクライナの人々に寄り添うよう導くのが、キリストの教会としての最低限の務めではないかと思うのですが。

権力と一体化し、体制化してしまった教会が墮落しないことは絶対がない・・・それが真実であることを今回のことは改めて実証していると思います。

この聖句が当てはまってしまふような現実、古代イスラエルだけでなく、現代のキリスト教会をめぐっても確かにあることを、厳粛な思いをもって、受け止めなければならないと思います。

金田俊郎

## 4 月例会報告

2022 年 4 月 9 日、宝塚教会をお借りして定刻に福田会長の開会点鐘で始まりました。メンバー 16 名、メネット 1 名、アソシエイト 2 名、ゲスト 5 名、合計 24 名の前には大きな白い紙、その上に練り切り、あんこ、わらび餅など和菓子材料の数々が並べられ例会と言うよりワークショップ、と言う雰囲気でした。

今日のゲストスピーカーは創業 1801 年、御影の和菓子老舗「虎屋吉末」八代目である萬田悠介氏。

お店は江戸時代、廻船問屋だった時に手土産に何かほしいと言う顧客のニーズに応え和菓子製造を始めたそうです。この地域は灘五郷の地域で経済、商業の賑わいある繁華街だったとの事。

その八代目直々に 3 種類の作り方を教わりました。詳細は写真をご参照下さい。

形はともかくとして味は最高！和菓子の優しさに心が和みます。

形はともかくとして味は最高！和菓子の優しさに心が和みます。

<https://www.toraya1801.com/products/>



石田 由美子

### 『和菓子』に思う

二重桜の濃桃色が眩い時節となった。日本の伝統文化である華道、茶道、書道、能・等とはともかく、今や花嫁修業と言う言葉は死語になった？と思うほど耳にすることは稀である。百貨店等では色鮮やかな夢のあるケーキ、ゼリー菓子、チョコレート、パン等の類が所狭しと我々を誘惑し、かろうじて、「雪見大福」「苺大福」等が頑張っているように思える。



4 月第一例会では「和菓子の心」と題して、虎屋吉末八代目当主：萬田悠介氏にお話を伺った。学生時代の 10 年間はアメリカン・フットボールに所属、活躍をただけに、体格はガッチリ、その両手は野球のグローブ如きの大きな手の中に色とりどりの練り菓子：菊、桜、紅葉、鶴等の祝い菓子が手品の如く花開き、我々参加者はドンドン魅了された。

今や、数々の木型、大型の銅鍋等は、製作者も減少し、貴重なものであるとのことであつた。

その後、準備された材料で、我々が実践の時となった。皆、幼児が夢中に粘土遊びに興じるが如く、童心に戻り、奇声が飛び交う有様に、萬田氏も驚きと同時に喜びを感じられたとのことである。茶道ではともかく、季節の和菓子が提供されるが、季節ごとの和菓子の意味をもう一度認識し、和菓子離れになりつつある男女老若、特に若者にこのような自国の伝統文化を、再認識してもらう意義とその必要性、そしてそれは我々に責任があるのではないかという疑問と教育を感じ、多くの若者が是非、和菓子の



ファンになることを願った。

依然として、コロナ禍、ロシアのウクライナ攻撃が続く暗い状況下、一瞬春風が吹き込んだ例会であった。皆様のお手製の和菓子は、ご家庭でどのように評価された??のかが、興味深い????

福田宏子

## 4月第2例会報告

4月第2例会は4月20日(水)14:00～15:30、宝塚教会にて開催し、福田会長、小林、若林、多胡、石田、武田、吉田、郡家、福家、長尾、今田各ワイズ 計11名が出席した。議事要旨は次の通り。

### 1. 例会の運営

- ① 5/11(水)18:30 宝塚教会、食事:あり、会費:1500円  
講師:竹内一夫氏(さんだクラブ)「医療ソーシャルワーカーとしての働きから」
- ② 6/08 (水)18:30 宝塚西公民館 食事:あり、会費:1500円  
「一年間の各事業の振り返り」

### 2. 第25回 西日本区大会:2022年6月11日(土):岡山国際ホテル

参加予定:リアル7名、オンライン:3名

### 3. 各事業報告

- ① 交流: \*第26回びわこ部部会:日時:2022年5月14日(土)  
場所:近江八幡 高島市民会館 マキノグランドパークホテル  
\*神戸ポートクラブ:新たまねぎファンド(多胡)  
5Kg入り10箱、今田宅に着荷で注文する。
- ② CS: \*西谷地区、矢部さん管理地の一部をワイズ綿農園として自立の家支援の綿花を栽培。  
種まき5/21(土)9:30宝塚南口集合、(詳細別途)。  
\*宝塚温泉まつり、5/1(日)11～15時、武庫川右岸広場、手伝い:多胡、郡家、石田、若林  
\*宍粟自立の家の見学(4/16)に 若林、多胡、福田hが参加。祝儀10,000円。(別項参照)
- ③ NGO: \*国際文化センターのロビー内ディスプレイにワイズ活動を紹介(4～6月)  
\*展示を機会にTIFA利用の在留者との国際交流会を検討する  
\*5/8(日)宝の市(宝塚市文化芸術センター)にて真菰茶を販売、ワイズ幟準備。  
\*次回のNGO展は7/30～31、活動状況の動画上映とパネル展示

4. プリテン:編集方針に従い寄稿分担を確認。締切りは4/30。

5. YMCA報告: \*神戸YMCA創立136年記念礼拝:2022年5月7日(土)15:00～17:00  
神戸YMCA三宮会館チャペル

6. その他: \*ウクライナ支援募金:現在72,000円  
\*2023年宝塚クラブ35周年行事の検討:  
周年事業を他の該当クラブと合同ですることも検討。  
宝塚は2023.5.20(土)、関学会館を仮予約の方向で進める。  
記念文集の発行を検討。

## 7. 次期六甲部の部行事予定:

2022 年 5 月 14 日(土) 準備役員会。 2022 年 7 月 16 日(土)第1回評議会  
2022 年 11 月 12 日(土)六甲部会:宝塚ホテル  
2023 年 3 月 18 日(土)第2回評議会

文責 若林成幸

### ゲストプロフィール

#### 竹内一夫



昭和 19 年 7 月に神戸市兵庫区で生まれ、生田区(現中央区)中山手通で育つ。1970 年に関西学院大学大学院を卒業し、淀川キリスト教病院に MSW として勤務開始。その後老人専門病院、診療所の MSW として 1991 年 3 月まで勤務。同年 4 月川崎医療福祉大学で教壇に立ち、1998 年 4 月から平安女学院大学、2012 年 4 月から 2018 年 3 月まで兵庫大学に勤務。現在は大阪の診療所で MSW・カウンセラーとして原則土曜日のみ勤務。子育て支援のカウンセリングをはじめ、在宅療養の支援、各種福祉制度活用の支援を担当中。

### 大林正治先生を偲んで

#### 大林先生、ありがとうございました！



1988 年 5 月、宝塚教会にて、宝塚ワイズメンズクラブが誕生、大海原へ出帆となった。旧宝塚ホテルでの祝賀会には、大勢のワイズメンで盛り上がり、若輩の身？であった私には、彼らは貫禄のあるオジサマ、オバサマ達であり、足元に近寄りたがたい存在であった。宴もたけなわ、宝塚北高等学校の演劇部の学生諸君が祝いの能を演じ始めた。

多くのワイズメンはお互いの話に没頭！ 能舞はそっちのけ！！ その時、「中間審査まっただ中の学生たちの、能舞を鑑賞してください！」とのお叱りを受け、大いに反省を促された。大林先生のご尽力によって、このようなお祝いの能舞を準備されたのに・・・

し訳無い気持ちで一杯になった・・・

阪神淡路大震災の際も、自転車で拙宅まで安否を確かめに来られ、本来会長であった私がすべきことを、私の顔を見るや否や「ああ…無事だった！！ 良かった！！」と相手を思いやる心には感動した。道子メネットと共に西部部長として、数々のクラブ訪問をされる様子は微笑ましく、我々に惜しみない愛情を注いで下さり、多くを教わった。私にとっては、まさに「お父さん」的な存在の方であった。ありがとうございました！ そして天上より我々の活動を見守ってください！ 安らかな平安をお祈りいたします。

会長 福田宏子



宝塚ホテルの 12 月例会で同席、苦楽を共にした中学校・教育委員会時代・あの頃の懐かしい思い出話に耽る。僅か半年もたたないうちに昇天されるとは。故人のご冥福をお祈りします。初代会長として基礎をきずく。ヘルシンキ国際大会に共に参加。優れたガイドが、ブタペスト・ウィーン・プラハの観光案内を。北欧文化の素晴らしさに深い感動を覚える。ヘルシンキのシベルス公園では大林指揮のワイズソング大合唱は天を突く素晴らしさ。帰国後最愛の妻が癌に冒され介護に。妻は念願だった北海道旅と共に召天。聖なる神の御許に召されていた妻の許へ、心安らかでいる事でしょう。

加藤光信

「敬愛する大林先生を偲んで」

原稿は正直言って書きたくないのが本音です。

先生とは月に 1 回必ず楽しいコーヒータイムを過ごしていました。先生は私の妻と同郷(丹馬)で、県立八鹿高校の先輩・後輩であったことも判り親しみも深まっていったと思います。今度は私達が先生の跡を追っていくかもしれません、待っていて下さい。

天上の先生の御霊の平安を祈りつつ。

吉田 明 早苗

宝塚ワイズのチャーターメンバーとして 35 年前に入会され第一代会長を務められまた西部部長としてのお働きも担われた。そのお働きでエルマークロウ賞を受賞された。

奥様の看病のために宝塚ワイズは退会されたが、先生の宝塚ワイズに対する思いはとても熱かった。お目にかかるたびに宝塚ワイズの活動は本当に素晴らしい！みんなよく頑張ってくれている！と。個人的には日曜日ごとに宝塚教会の前でいつもの笑顔で「おはようございます」とハイタッチをしてそれぞれの教会に。それができなくなりとても寂しい！

多胡葉子

大林正治先生のこと。

2013 年 5 月、「石田さん、はんしん自立の家のスタッフに接客研修をして貰えますか？」と大林先生からご依頼を受けたのが自立の家との出会いでした。

職場や大学の授業と同じやり方ではなくどのように進めて行けばみなさんが楽しみながら学べるかが最大の課題でした。イラストや写真をたくさん使ってパワーポイントで「紙芝居」的にまとめ、時にはスタッフに悪い服装例として許されない身だしなみや挨拶の形などを写真に撮ってみんなで見ました。

大林先生は毎回出て下さって一緒にニコニコしながら見守って頂きました。

あれから 9 年、今はフラ講座として交流を続けています。先生のあの笑顔はこれからも感じていると思います。

石田由美子

「ワイズは素晴らしい！宝塚クラブはここから始まったんだよ。」宝塚教会でこうお話になる大林先生のお言葉を思い出します。今年1月の例会にも出席して下さいました。いつも若々しくお優しい大林先生の笑顔は私の記憶に永遠に残ると思います。きっとこれからも天上から私達を見守って下さると信じています。大林先生、本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。もっとお話聞かせて頂きたかったです。

鯖尻佳子

大林先生との出会いは私が大阪土佐堀クラブの灰谷ワイズが初代西副区理事に就任した時でした。私は書記をしていて灰谷副区理事の代理で宝塚ワイズの例会に行った時でした。特にいつもお会いすると愛用されている木彫りのループタイが私のループタイと同じで、親しく話かけて頂きました。そして、じゃがいもの置き場所にガレージをおかりして、いつもスーツ姿にループタイをして、「下駄」で出てこられた姿を今でも目に浮かびます。ご冥福をお祈りいたします。

長尾 亘

## 第 25 回西日本区大会中間報告

日本区が東西に分れたあと第 1 回西日本区大会開催地となった岡山大阪で「原点復帰」のテーマのもと 6 月 11 日(土)、岡山国際ホテルで開催されます。



コロナと共存時代とは言えどの様な展開になるか先が見えない中、実行委員会は大変な試行錯誤を重ね安心・安全開催を目指してご苦労されていると、4 年前に経験した宝塚クラブは大きなシンパシーをもって見守っています。

実行委員会は京都と岡山の遠距離交際(?)ですが登録締切り後、リアル参加者は 400 名を超え目標通り 500 名近い大会になりそうだと嬉しいニュースを聞いています。

宝塚からリアル 7 名、オンライン 3 名の登録を済ませました。

前夜祭は岡山プラザホテルで約 100 名の参加者との事ですが、西日本区フラガールズの記念すべきデビューの機会になります。2 年間持ち続けて来たモチベーションの高さに感心する次第です。

何事もなく予定通り開催され久しぶりの交流を楽しめる日になりますように・・・

国際・交流事業委員長  
石田 由美子

## しろう自立の家への見学会

しろう自立の家は宝塚ワイズメンズクラブが関わっている地域の福祉団体はんしん自立の家と同じくチェンジャーホームの理念を取り入れた3施設のうちの身体の不自由な方々の「しあわせの場」となる施設。3年前から



豪雨による被害が及ぶたびに何度も避難命令の出る中で入居者の方々の避難の難しさなどのため安全な場所への移転を考えられ土地探し、新築へと決断された。

コロナ禍の諸事情も加わり、この新築に関してははんしん自立の家の石田さんをはじめ多くの方々が一喜一憂の思いで関わられようやく竣工を迎えられた。宝塚ワイズもクラブとして、また個人でも少額とはいえ建築募金をさせていただき、応援をしてきた。

入居者の方々の移転が始まる前に募金などで関わられた方々への

見学会が4月16、17日の二日間に渡り開催され、17日の土曜日に宝塚ワイズから若林ワイズの運転で福田会長、多胡の3人がお祝いを兼ねて見学会に参加した。当日は本当に素晴らしいお天気に恵まれ、宍粟までの高速道路は土曜日なのにながらすき。1時間ほどで現地に到着。周囲を山々、田んぼ、そして川のせせらぎが聞こえる素晴らしい場所に木造と鉄筋のコンバインされたしろう自立の家。

土地探しから募金活動、設計に至るまで中心的に働かれたはんしん自立の家の石田所長の案内と説明を受けての見学会だった。

広い玄関、50人の入居者用個室、最新式のトイレ、お風呂、台所の施設の数々は入居者の方々が快適に過ごすことができ、かつ介助の職員、ボランティアの方々の負担の軽減も考えられての明るい広々とした施設。そして食堂件地域交流の場所として確保された広いスペースは木造のいい香りが立ち込めホッとする空間。福田会長の先ずの一声「私はこの施設に入りたい」と！はんしん自立の家が地域に開かれた施設のようにしろう自立の家も地域の方々との交流を楽しまれる場となることと思います。秋には寄付として新しく注文され製造中のグランドピアノが入り、コンサートを開催予定とか。宝塚ワイズからも是非参加しましょうと。3人で申し合わせ施設を後にしました。



多胡葉子



## 他クラブ訪問記

西宮ワイズメンズクラブ 4 月例会に連れ合いの武田建と参加しました。

4 月 15 日ホテル竹園にて開催された 4 月例会は西宮 YMCA に配属された YMCA の職員の方々を慰労し応援する例会であり、おいしい夕食と音楽を楽しむということで、広瀬会長からお誘いを受けうれしく参加いたしました。特に Rainbow Tree の演奏は心にしみわたりました。コロナでライブ活動も制限され久しぶりの演奏ということで、アメリカンフォーク中心に、平和を希求する歌の数々を聞きながら、ウクライナの平和を願わずにはいられませんでした。Rainbow Tree の田中さんは元余島リーダーで、OB・OG 余島キャンプなどで、ギターやキャンプソングでキャンプファイアーをいつも盛り上げてくださっていました。



2 年前ライブに行くつもりが、コロナで中止、その直後に連れ合いの 2 度にわたる脊柱や胸椎の手術やリハビリ入院があり、やっとここまで回復できた喜びで、やさしい歌声が心にしみわたりました。また、西宮クラブの皆様にあたたかく歓迎していただきワイズのつながりに感謝です。

武田寿子



### YMCA ニュース

5 月 8 日、神戸 YMCA 創立 136 年を迎えます。

それに先立ちまして、5 月 7 日(土)15-17 時に記念礼拝を行います。

今年に関西学院大学神学部教授(学校教育事業委員)の岩野祐介先生に奨励をいただきます。

これまでの歩みを振り返りつつ、神戸 YMCA に連なる会員、職員とともに未来への一步を歩みだせればと願います。

### 【神戸 YMCA 創立 136 周年記念礼拝】

日 時:2022 年5月7日(土)15:00~17:00(開場 14:30)


場 所:神戸 YMCA 三宮会館チャペル

申 込:右の QR コードからお申込みください。

詳 細:神戸 YMCA のホームページをご参照ください。



連絡担当 橋本 唯



編集後記

原稿提出に感謝いたします。